



熊本県議会議員

高島和男がゆく

令和5年6月号



臨時議会

5月10、11日の2日間、県議会は臨時議会が招集されました。選挙を経て新たに負託を受けた49人の議員が一堂に会し議長、副議長の選出はじめ、議員運営委員会や常任委員会の構成をします。

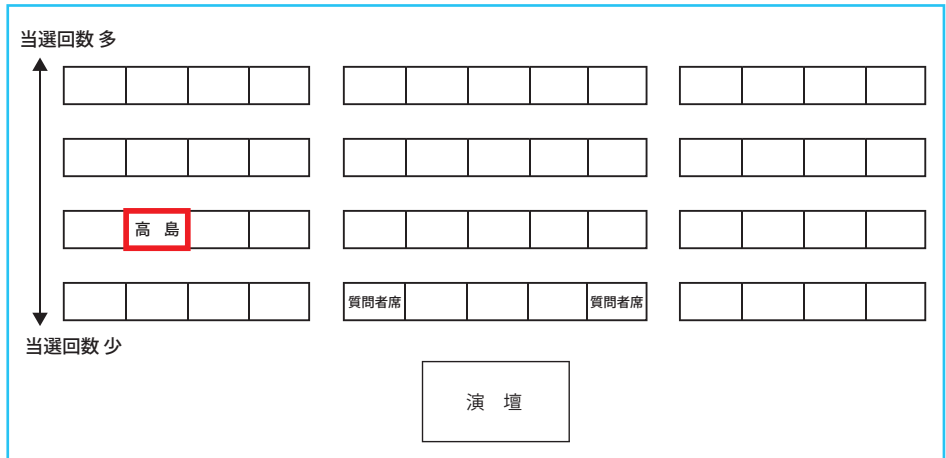
自身、3期目の当選をして改めて議場に入ると、今まで以上に緊張と責任をスッシリと感じました。とはいえ気負うことなく、従来通り地道にコツコツ活動することを自らに言い聞かせたのでした。

初日、新しい議長と副議長を選挙で選び、議会運営委員を選任しました。そして2日目、6つある常任委員会の構成が決まりました。6つの内訳は総務・厚生・経済環境・農林水産・建設・教育警察になります。読んで字の如く、大体の仕事内容や雰囲気はご理解いただけるかと思えます。

今回、私は希望が叶って2回目ですが教育警察委員会に所属することになりました。長時間労働や教師不足、志望者の減少等、教師を取り巻く状況は厳しくなる一方です。私見ながら教師あつての子どもたちの教育と思います。それぞれに良好な環境をつくるためにしっかりと議論してまいります！



議席決まる！



臨時議会で県議会議員49人の議席が決まりました。国会同様、県議会の議席は当選回数少ない議員が演壇に近い最前列、期数が増すごとに後方へ配置されます。私は図のように演壇に向かって右側2列目の赤色席になりました。

1番乗り！

議会が開会の際、会議は概ね10時に開かれますが、私は大体8時半前後には到着するようにしています。全議員の中で毎回ほぼ1番早く議会棟に入っています。私自身、1期目の頃から心掛けていくことです。なぜなら議員にとって神聖な場といえる議会には常に緊張感を持って準備を整えて臨みたいの思いがあるからです。初心を忘れず4年間真摯に取り組んでまいります！



大雨に備えて① ゆめタウンはません周辺について

託麻中学校区にお住まいの方はご存知と思いますが、ゆめタウンはません周辺や木部バス停付近は大雨が降ると、近くを流れる旧天明新川から水が溢れてたちまち冠水します。長年、梅雨時や台風シーズンで大雨が降るたびに、子どもたちの登下校はじめ住民生活に支障をきたしてきました。

私はこの状況をなんとか改善しなければと思い、2003年市議に初当選後の9月議会の一般質問でこの件を取り上げました。それから20年が経過して下流から進んできた工事もようやく木部橋の掛け替え、河川の拡幅工事が現在進行中です。ただこの事業の終着点は浜線健康パーク付近までと決まっています。そこで私は以前から関係機関に対して、「浜線健康パークからゆめタウンはません一帯の改良計画を一刻も早く打ち出すべき！」とことあるごとに訴えてきました。

今回、ようやく熊本市が「浸水対策計画」で浜線健康パークからゆめタウンはません一帯の新たな対策を実施する地区に選定しました。今年度中に計画を策定したのち、決定した対策を実施していくことになりました。引き続き新しい情報が入り次第ご報告します。



熊本中央病院前市道

大雨に備えて② 出仲間5丁目

昨年、幸田地区にお住まいの方から水路を流れる水が逆流して敷地に入って困るとの相談を受けました。早速関係機関に話をして調査をすると、

- ① 職業訓練校の北側を走る道路の下に埋設してある水路が老朽化していること、加えて
- ② その水路に障害物が引っかかって流れを阻害していることが判明しました。

この2点が原因で大雨の際、道路が冠水したり、幸田方面に逆流していたのでした。

そこで先月のゴールデンウィーク時に障害物除去と水路改良の一部の工事を終え、今月中旬に新たに水路を設ける工事を行う予定です。



6月県議会 定例会で質問します！

6月14日(水)10時から
熊本県議会のホームページ
から視聴できます→

